

## 第358回:I'll be back

ついに自宅でアーノルド・シュワルツェネッガー主演のターミネーターを観た。アメリカ映画だから、Arnold Schwarzenegger in The Terminator と表記すべきだが、ボクが観たのは中国の友人から貰った中国語版であった。従って、主演は「阿諾徳・施瓦辛格」先生、電影の題名は「終結者」と書いてある。

シュワちゃんの Schwarzenegger は、日本人にとってまことに発音しにくい、中国人にとっても同様らしく、中国では施瓦辛格(シーワーシンゴ)と発音する。日本人から見て奇妙に聞こえる発音だが、外国人の耳と日本人の耳は微妙に異なるようで。韓国人はマッカーサー元帥のことを 맥아더(メガド)と発音する。

この映画、歴史の流れを止める(terminate)のために、未来から送り込まれてきた殺人口ボットが主人公だから、「終結者」で間違いはないのだが、どうもピンとこない。

中国人が本土で鑑賞する洋画の大半は「中国語の字幕付き」ではなく、「中国語吹き替え」。だから、紅毛碧眼の欧米人が「アイヤー!」、「ニーハオ」なんてセリフを吐いてしまう。中国人はそれで良いのだろうが、日本人には合わない。せっかくの名画なのに鑑賞する緊張感に欠けるような気がする。

この映画、シュワちゃんの代表作であり、大ヒットしたターミネーターは、爾後「シリーズもの」として Part5 まで制作されており、作品ごとに名台詞がいっぱい登場することでも有名である。

Part1 では、「I'll be back」が最も有名だ。ウィキペディアによると、「つい口に出してしまう映画の名台詞」で第1位に選ばれているそう。

劇中では、カイル(未来から来た男)が、警察で訊問を受けているとき、ターミネーター(シュワちゃん)がサラ(女主人公)の居所をつかむため、友人を騙って署に現れたときのセリフである。窓口の警官から、そこで待つようにと指示されたシュワちゃんは、「I'll be back」と云って立ち去る。たったそれだけのセリフだが、「戻って来るよ」とも、「これで終わったと思うなよ」と理解できる、凄味のある一言である。

でも、これを中国語に吹きかえるのは止めてほしい。そうでなくても中国語はアタマのてっぺんから声が飛び出すかなり高音域の言語である。「我会回来的(ウォーホイ、ホイライダ〜!）」という場面で、感動するかわりに吹き出してしまうのは、ボクだけだろうか。

今年の1月、ほとんど1年前のことだが、中国の不動産王・王健林率いるコングロマリット大連万达集団(ワンダ・グループ)が米国映画製作会社レジェンダリー・エンタテインメントを35億米ドルで買収すると発表した。テレビニュースで、買収調印式が大きく報道されていたのを覚えている。レジェンダリーは米国映画大手として、これまでに「バットマン」、「ジュラシック・ワールド」、「GODZILLA ゴジラ」等の作品を手掛けており、最近では香港を拠点にして、アジアビジネスの展開に積極的に取り組んでいた。

一方ワンダ帝国を率いる王健林氏は、深圳上場の子会社「万达电影院線(ワンダ・シネマ・ライン)002739」を通じ、中国最大のシネマ・フランチャイズを運営しているほか、アメリカやオーストラリアのシネマ・フランチャイズの買収にも、積極的な動きを見せていた。かねてよりアメリカの映画産業に興味を示していた王氏は、レジェンダリー社の動きを察知し、早目に手を打ったようだ。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

アメリカが世界に誇る最大の産業は軍事産業とシネマ産業である。中国が軍事産業でアメリカを追い越すには 3000 年くらいかかることが予想されるが、こと映画に限って言えば、世界一が完全に視野に入っている。来年には、中国の映画市場が、米国を抜いて世界第一位になると見られている。

アメリカ映画協会のデータによると、10年の映画観客動員数は米国の13.4億人に対し、中国は2.4億人。その後アメリカが約13億人で横這いなものに対し、中国は3.5億人、4.6億人、6.1億人、8.3億人と急激に伸び、15年は米国の13.2億人に対し、中国は11.3億人である。世界一は目前であり、そもそも中国の総人口の対比から言えば、この数字はまだ低い。

中国の映画産業は今後も間違いなく伸びるし、ひょっとすると中国株投資の対象として、バイオケミカルやIT銘柄よりも有望かもしれない。ソフト面でもハード面でも、ご本家ハリウッドとの間には大差のある中国映画産業であるが、いざとなれば古今の名作を模倣すればよいし、この方面では最近の上海「大江戸温泉」が示す通り、中国映画産業のコピー能力は極めて高い。

工業製品を勝手にコピーすれば犯罪だが、映画に限っては海外作品へのオマージュとしてストーリーを換骨奪胎すれば何とかなる。日本だってむかし石原裕次郎と浅丘ルリ子が主演した「夜霧よ今夜も有難う」は、「カサブランカ」の類似商品だったし、三船敏郎主演の「蜘蛛巣城」は「マクベス」の踏襲である。

貧富の格差が激しい中国では、エキストラの調達が高人件費の欧米に比べて遥かに容易であり、これが強みである。CG技術を駆使すれば、人工的に規模の大きい画像を作成することは可能だが、マンパワーの迫力にはかなわない。歴史劇、例えば陳勝呉広の乱のような映画をつくりたければ、内陸部に住む貧乏な連中をそのままの格好で5-6万人も動員すれば、極めて安いギャラで、スケールの大きな映画が出来るだろう。日本や米国の人件費は中国より遥かに高いし、ギャラだけでは解決できない問題もある。そもそも、いまの時代に数万人のエキストラを数日間拘束するなんて、先進国では不可能だ。

その点、膨大な貧乏人の人口を誇る国は有利だ。70年代にソ連共産党の命令で制作され、独ソ戦を描いた「ヨーロッパの解放」は数十万人規模の師団や軍団をそのまま徴発したから、あれほどスケールの大きな作品ができたのである。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成28年12月29日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 手数料等およびリスクについて

#### ① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 121 号  
日本証券業協会 加入  
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040